

2012年歯学部運動会の報告

歯学部運動会実行委員長 5年 野上 公平

さんさんと降り注ぐ太陽の光、飛び交う応援や歓声、日ごろの疲れを吹き飛ばす闘志あふれる全カプレー、そして最高の笑顔……。

今年の歯学部運動会は開会式でのバレー部の一発芸にて幕を開けました。運動会前に幾度となくネタ合わせをし、自信をつけ、さらに本番に向け万全の体調で臨んだにも関わらず、朝から運動会にご参加いただいた先生方や学生の失笑をもらっていたバレー部の方々、お疲れ様です。その後は例年と同様に玉入れ、パン食い競争、玉送り、借り物競争、ドッジボール、15人16脚と順調にプログラムをこなしていき、今年もラストは恒例の20人リレーでした。やはりリレーというのは盛り上がる種目で、他の種目には無い緊張感、結束力、興奮を味わえました。私は足が速い方ではないので、足が速い人はうらやましいと常々思います。

さて、今年の運動会の結果は参加して下さった先生方や今年が初めての一年生の頑張りもむな

しくダントツの5年生の勝利となりました。今年 はげが人もなく最後までプログラムを終えることができたので、実行委員長として安心とともに達成感を味わうことができとてもうれしく思います。

と、報告することができればよかったです。実際はというと、運動会当日は朝から徐々に雨が強くなっていき、運動会を開催できるかできないかの状態であったので、開会式を遅らせて天候の回復を待っていました。しかしながら、その甲斐もなく中止となりました。実行委員長としても何とか開催したかったのですが非常に残念でした。事前に運動会の準備を行ってくださった方々、ご参加いただいた先生方、各学年の学生、そしてご支援して下さった方々には申し訳ない気持ちでいっぱいです。

来年は今年できなかった分まで後輩達に引き継いでもらい、よりよい運動会になるよう頑張っていたきたいと思います。

